心臓胸部大血管手術を受けられる　　様の計画書

<<DYTODAY_W>>

神戸市立医療センター中央市民病院　心臓血管外科

月日	/	/	/		/	/ ～ /	/ ～ /	/
	入院日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日	術後2～6日目	術後7日目～退院まで	退院日
	入院							退院
	一般病棟			ICU(集中治療室)		HCU(ハイケアユニット) ～ 一般病棟		
検査	レントゲン・心電図・血液検査を必要に応じて行います。		4階の手術室で行います。 手術後はICU(集中治療室)に入室します。		手術後より心電図モニターを装着します。また、適宜レントゲン・血液検査をします。 手術後1週間頃を目安に心臓エコーやCTの検査を行います。			順調に経過すれば 手術後10日～2週間で 退院となります。 ※術後の経過により転院が必要な場合もあります。
治療・処置		看護師介助のもと毛ぞり・お臍の処置を行います。 処置後、シャワーに入って頂きます。		手術中に尿を出すための管や胸に管(ドレーン)を入れます。 麻酔から覚めるまで口の中に管が入り人工呼吸器を使用します。	身体の状態により 尿を出す管・胸の管を抜きます。		胸の管(ドレーン)は手術後に出血がないか等確認するための管です。	
お薬	常用しているお薬は持参して下さい。	眠前に下剤の内服があります。眠れない場合には眠剤をお渡しします。		点滴が入ります。	点滴が24時間続きます。 抗生剤の点滴を投与します。			
					血を固まりにくくするお薬(ワーファリン)などの内服が始まります ワーファリンの量は採血の結果で適宜調整していきます。			
清潔	手洗い・うがいをしましょう。		歯磨きをしましょう。 男性は髭剃りもしましょう。		看護師が介助し、お身体を拭きます。	傷の状態によってシャワーに入れるようになります		
安静	病院内フリー			ベット上安静	ベッド上安静～立位	リハビリ状況に応じてトイレ歩行・病棟内歩行ができます。 積極的にリハビリをしましょう。		
食事	塩分・カロリー制限食になります。手術前日には医師より絶食指示があります。		絶食		お粥から食事が再開します。	塩分・カロリー制限食に戻ります。水分制限がある場合があります。		
説明・指導	主治医より手術の説明があります。ご家族の方も一緒にお越し下さい。 手術前日には麻酔科医師の診察があります。		ご家族の方は手術予定時間の1時間前には病室へお越し下さい。 手術の開始時間は緊急手術等で予定より遅れる場合があります。	ご家族の方は手術の間、待合室で待機して下さい。 手術後にICUで手術の内容を説明します。	痛みは我慢せずに看護師に伝えて下さい。 状況に応じてお薬を使います。	**どんどん身体を動かし、リハビリを行いましょう。** 動いたとき痛みが強くなるようであれば 痛み止めの薬も使用します。		看護師より退院後の生活、次回外来日についての説明があります。
					排便時の努責(いきみ)は心臓の負担になります。便秘にならないように注意しましょう。 必要であれば便秘薬もあります。			退院前には薬剤師よりお薬の説明があります。
					毎日、体重を測ります。退院後も継続しましょう。			
	看護師より入院生活・手術の準備について説明があります。手術のパンフレットにある必要物品を看護師にお渡し下さい。		手術予定時間前にはトイレを済ませておいて下さい。					
	薬剤師がお薬の確認をします。							

手術後の経過に関しては**患者さまによって大きく差があります**。
そのため、記載内容と異なる場合もあります。
状況に合わせてその都度医師より説明させていただきます。

退院に向けて心臓リハビリに参加しましょう。講義は誰でも参加できます(ご家族の方も参加可能)。運動は医師の指示が必要です。

心臓リハビリとは心臓病の再発予防・生命予後の改善を目的に講義・運動・健康相談を行っているプログラムです。

心臓胸部大血管手術を受けられる（心臓リハビリテーション転院予定）　様の計画書

<<DYTODAY_W>>

神戸市立医療センター中央市民病院　心臓血管外科

月日	/	/	/		/	/ ～ /	/ ～ /	/
	入院日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日	術後2～6日目	術後7日目～転院まで	転院日
	入院							転院
	一般病棟			ICU(集中治療室)		HCU(ハイケアユニット) ～ 一般病棟		
検査	レントゲン・心電図・血液検査を必要に応じて行います。		4階の手術室で行います。 手術後はICU(集中治療室)に入室します。		手術後より心電図モニターを装着します。また、適宜レントゲン・血液検査をします。 手術後1週間頃を目安に心臓エコーやCTの検査を行います。			順調に経過すれば 手術後7日～10日で 転院となります。
治療・処置		看護師介助のもと毛ぞり・お臍の処置を行います。 処置後、シャワーに入って頂きます。		手術中に尿を出すための管や胸に管(ドレーン)を入れます。 麻酔から覚めるまで口の中に管が入り人工呼吸器を使用します。	身体の状態により 尿を出す管・胸の管を抜きます。		胸の管(ドレーン)は手術後に出血がないか等確認するための管です。	
お薬	常用しているお薬は持参して下さい。	眠前に下剤の内服があります。眠れない場合には眠剤をお渡しします。		点滴が入ります。	点滴が24時間続きます。 抗生剤の点滴を投与します。 血を固まりにくくするお薬(ワーファリン)などの内服が始まります ワーファリンの量は採血の結果で適宜調整していきます。			※転院先で心臓リハビリテーションを継続します。
清潔	手洗い・うがいをしましょう。		歯磨きをしましょう。 男性は髭剃りもしましょう。		看護師が介助し、お身体を拭きます。	傷の状態によってシャワーに入れるようになります		
安静	病院内フリー			ベット上安静	ベッド上安静～立位	リハビリ状況に応じてトイレ歩行・病棟内歩行ができます。 積極的にリハビリをしましょう。		
食事	塩分・カロリー制限食になります。手術前日には医師より絶食指示があります。		絶食		お粥から食事が再開します。	塩分・カロリー制限食に戻ります。水分制限がある場合があります。		
説明・指導	主治医より手術の説明があります。ご家族の方も一緒にお越し下さい。 手術前日には麻酔科医師の診察があります。		ご家族の方は手術予定時間の1時間前には病室へお越し下さい。 手術の開始時間は緊急手術等で予定より遅れる場合があります。	ご家族の方は手術の間、待合室で待機して下さい。 手術後にICUで手術の内容を説明します。	痛みは我慢せずに看護師に伝えて下さい。 状況に応じてお薬を使います。	**どんどん身体を動かし、リハビリを行いましょう。** 動いたとき痛みが強くなるようであれば 痛み止めの薬も使用します。		看護師より転院後の生活、次回外来日についての説明があります。
	看護師より入院生活・手術の準備について説明があります。手術のパンフレットにある必要物品を看護師にお渡し下さい。		手術予定時間前にはトイレを済ませておいて下さい。		排便時の努責(いきみ)は心臓の負担になります。便秘にならないように注意しましょう。 必要であれば便秘薬もあります。			転院前には薬剤師よりお薬の説明があります。
	入院前に地域連携担当者より心臓リハビリ転院について説明があります。 薬剤師がお薬の確認をします。				毎日、体重を測ります。退院後も継続しましょう。			

手術後の経過に関しては**患者さまによって大きく差があります**。
そのため、記載内容と異なる場合もあります。
状況に合わせてその都度医師より説明させていただきます。

退院に向けて心臓リハビリに参加しましょう。講義は誰でも参加できます(ご家族の方も参加可能)。運動は医師の指示が必要です。
心臓リハビリ継続のための転院に向けて、面談があります。

心臓リハビリとは心臓病の再発予防・生命予後の改善を目的に講義・運動・健康相談を行っているプログラムです。